令和８年度 10 月期 申請用

自然再生士補資格認定 申請の手引き

●令和８年度 10 月期申請のスケジュール

受付期間：令和８年 10 月１日（木）～11 月 15 日（日）
認 定 日：令和８年１０月１日
※受付期間内全ての申請分が、10 月１日認定になります。
※認定証の送付は 12 月中旬頃を予定しております。
※自然再生士補資格認定の受付は、４月と 10 月の年２回となります。

●申請方法

※今回よりオンライン方式での申請となりますのでご注意ください。
学校単位で郵送を希望される場合は、お問合せ先へメールまたは電話でお問合せください。

オンライン方式	**⇒Google フォームでの申請** **URL：https://forms.gle/5LtWDmAAHfgNUvNm7** →

●「ⒷGoogle フォーム方式」による申請にあたっての注意事項

・**Google フォーム方式での申請には、「Google アカウント」へのログインが必要です。**
・アップロードする書類はスキャンではなく撮影した写真でも可能ですが、**必ず「科目名称等の文字が判別できるか」を事前にご確認ください。**判別できない場合は、再提出をお願いする場合があります。
・フォームからの申請後に申請内容を変更したい場合は、**再度フォームからの申請を行ってください**（申請時間が最新のものを採用いたします）。
・フォームに繋がらない、または途中でエラーになってしまう等の場合は、**時間をおいて再度アクセスすることを試してください**（受付終了直前は混雑が予想されます）。

○お問合せについて

・申請に関するお問合せは下記の自然再生士事務局までご連絡ください。
・お問い合わせ受付時間は９：30～17：30 です（土日・祝祭日を除く）。
・申請後に認定要件の不足により認められない場合は、手数料を差し引いての返金となります。

【自然再生士補 係　お問合せ先】
〒162-0842　東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビル２階
一般財団法人日本緑化センター　自然再生士補 係
TEL：03-6457-5218　FAX：03-6457-5219　E-mail：saiseiho@jpgreen.or.jp

一般財団法人
日本緑化センター
Japan Greenery Research and Development Center

１．自然再生士補資格を取得する利点

自然再生士補に認定・登録されると**自然再生士資格試験**において３つの優遇措置があります。

① **応募要件として必要な「実務経験年数」が『自然再生士補』認定後の１年に短縮されます。**
（「自然再生士資格試験」は、受験年度の４月１日時点で満 23 歳以上の方が受験可能です。）

②**「受験手数料」に割引が適用されます。**

③**「自然再生士補」資格は永久に有効です。**

２．自然再生士補資格の認定要件について

自然再生士補資格認定を受けるには、**補資格養成機関が認定を受けている期間に在学・卒業**し、次に示す**認定に必要な要件（共通要件およびコース①②③のいずれか１つの要件）を満たす**必要があります。

共通要件とコース毎の要件			要件詳細
全コース共通要件		○各補資格養成機関が**認定を受けている期間に在学･卒業**していること	**○平成 23 年度以降かつ補資格養成機関が認定を受けている期間に在学・卒業していること。** **（日本緑化センターHP で確認してください）**
コース①②③からいずれか1つを選択	コース①要件	**【単位数最小コース】** **講義分野２科目４単位以上** **実験･実習分野３科目６単位以上** **合計：５科目１０単位以上** 講義と実験･実習のそれぞれ決められた科目と単位数を履修･修得するコース	**○補資格養成機関に在学し、講義と実験・実習それぞれにおいて、資格認定に必要な科目を履修・修得すること。** ⇒「分野別科目対応表」のうち**講義分野２科目４単位以上、実験・実習分野３科目６単位以上を履修**する必要があります。
	コース②要件	**【特別講義コース】** **特別講義＋２科目４単位以上** 特別な自然再生講義・演習の履修・修得により、他の科目・単位数が少なくなるコース	**○補資格養成機関に在学し、『特別講義』の履修・修得に加えて、実験・実習の分野に関係なく、資格認定に必要な科目を履修・修得すること。** ⇒「分野別科目対応表」のうち**２科目４単位以上を履修**する必要があります。
	コース③要件	**【分野解除コース】** **６科目１２単位以上** 講義と実験･実習の分野に関係なく､決められた科目と単位数を履修・修得するコース	**○補資格養成機関に在学し、講義と実験・実習の分野に関係なく、資格認定に必要な科目を履修・修得すること。** ⇒「分野別科目対応表」のうち**６科目１２単位以上を履修**する必要があります。

注１．補資格養成機関の認定は平成 23 年以降であり、認定を受けている期間はそれぞれに異なります。
注２．補資格養成機関により選択可能なコースが限られている（取得できる科目・単位数に限りがある）場合があります。
注３．『特別講義』とは、自然再生に係る講義、実験・実習が総合的に実施される科目です。

３．補資格養成機関の「認定学部・学科等一覧と登録年度、分野別科目対応表」の詳細

日本緑化センターHP にてご確認ください（右記の QR コードからも閲覧可能です）。

URL：https://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/shiho/daigaku_ichiran.html

※入学年度により「分野別対応表」が異なる場合がありますので、必ずご確認ください。

4．認定手数料と振込先

自然再生士補資格認定には、下記の手数料が必要です。①または②を選択して振込を行ってください。
認定手数料の振込は、必ず申請前に行ってください。ネットバンキング等の利用も可能です。

認定手数料①②の金額と認定証の発行内容

認定手数料①	**8,000 円**	**賞状型の自然再生士補認定証のみ発行**
認定手数料②	**11,000 円（カード付）**	**賞状型・カード型の自然再生士補認定証の両方を発行**

認定手数料 振込先（振込手数料は申請者の負担になります）

振込銀行名・店舗（店番）・預金の種別	**三菱 UFJ 銀行・東京公務部（３００）・普通**
口座名・口座番号	**ザイ）ニホンリヨツカセンター・０００００３９３**

5．申請の流れ

自然再生士補資格認定は、以下の手順で行います。

手順１（成績証明書の確認・申請手数料の振込）

・申請書類の内、**③成績証明書は、必ず認定要件に該当する科目にマーカーで印をつけ、認定要件を満たしていることを確認してください。**
・**認定手数料は必ず申請前に振込処理を行ってください。**（振込金額・名義・振込日を入力してください。）

手順２（必要な書類の準備）

・**申請に必要な書類①～④を準備**してください。

申請に必要な書類（確認事項）

①顔写真データ	・スマホ等のカメラで撮影した写真も使用可能です（帽子なし、胸から上、直近６ヵ月以内のもので、背景は白 or 単一の淡い色）。	・**JPEG 形式データ（10MB 未満**、縦横サイズは指定なし）。
②成績証明書	・補資格養成機関が発行する履修科目名・取得単位記載のもの。 **・認定要件に該当する科目に、マーカー等で印をつけること。**	・**PDF または JPEG 形式データ（10MB 未満**、スキャンまたは撮影による）。
③振込票	・認定手数料の証明となるもの、振込票等。	・**PDF または JPEG 形式データ（10MB 未満**、スキャンまたは撮影による）。

手順３（書類の提出・アップロード）

・申請前に、必ず書類②③のデータにファイル名を付けてください。

ファイル名のつけ方	**「書類名」＋「氏名ふりがな」**

申請に必要な書類	**ファイル名の例：自然 雄大 （ふりがな：しぜんゆうだい）の場合**
①顔写真（必須）	⇒顔写真しぜんゆうだい
②成績証明書（1 点目）（必須） **成績証明書**（2 点目）（複数の場合）	⇒成績証明書 1 しぜんゆうだい ⇒成績証明書 2 しぜんゆうだい
③振込票（必須）	⇒振込票しぜんゆうだい

※成績証明書（2 点目）は、1 点目だけでは内容が分かりにくい場合に提出してください。
※成績証明書が 3 点以上ある場合は、PDF データにまとめてアップロードしてください。